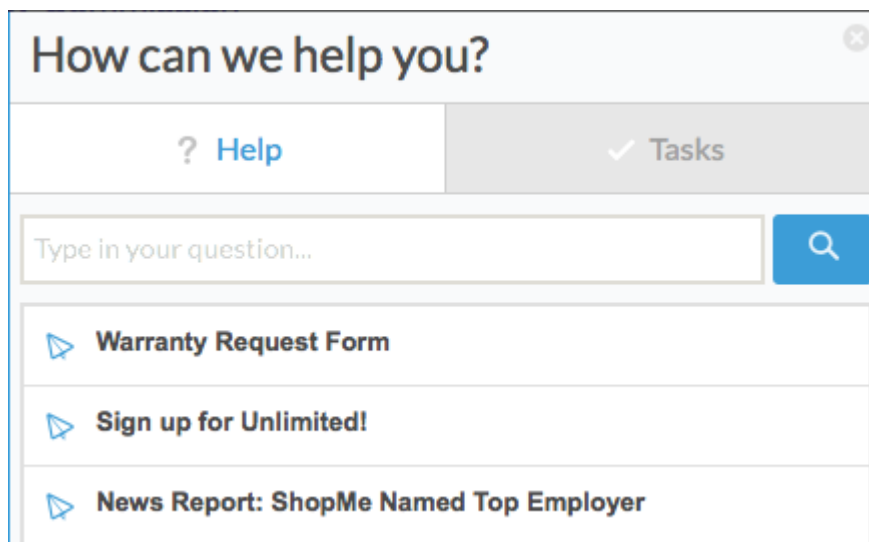


Shuttles

概要

アクセスするのに数回のクリックが必要なページ、または見つけるのが難しいページには Shuttle を作成すると、ワンクリックでユーザーを適切な場所に誘導できます。スマートウォークスルーやリソースと同様に、シャトルはプレイヤーメニューに表示され、内部または外部の別のURLへの直接リンクとして機能します。

WalkMe Build を計画したら、組織メンバーの多くが頻繁に使うレポート、ページ、またはグループについて考えましょう。これらをプレイヤーメニューにリンクとして組み込めば、それぞれのロケーションにすばやく簡単にアクセスできます。ユーザーが Shuttle をクリックすると、提供された URL にリダイレクトされます。新しいページは、同じウィンドウまたは新しいタブに読み込むことができます。



例えば、ある企業の営業チームでは、互いに連絡したり質問したりするのにグループやフォーラムのページを使用しているとします。ところが、このページは簡単には見つけられず、数回クリックをしないとアクセスできません。Shuttle を使用してこのページへのリンクを追加すれば、従業員がこのページに移動するのに使えるブックマークが簡単に作成できます。

その他のシャトルの使用方法は以下のとおりです。

- 顧客に対してサービスへのサインアップまたは製品の購入を促すプロモーションページへの直接リンクを提供
- Resourcesとして追加できないテンプレートまたはその他の「共有可能な」ドキュメント(Google ドライブまたはDropboxファイル)への直接アクセス
- アクセスに複数回のクリックが必要なページにユーザーを誘導

使用方法

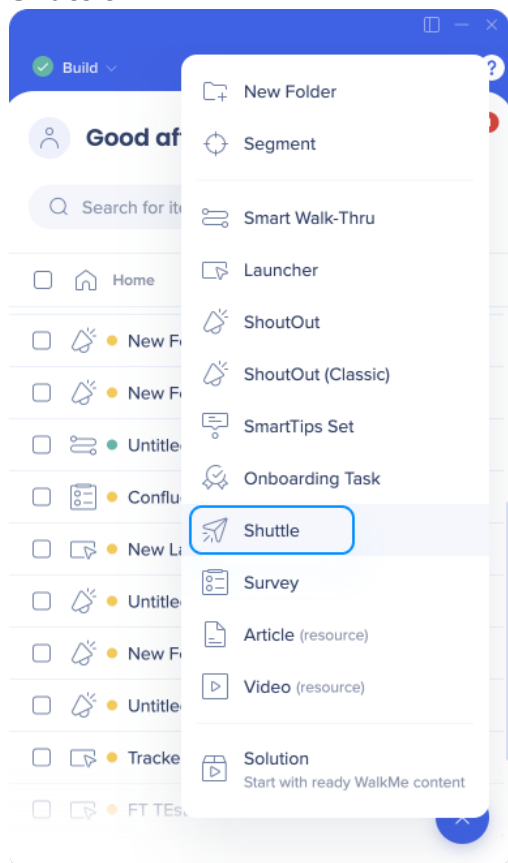
Shuttle とは、プレイヤーメニューに表示されるアイテムとして埋め込まれた直接リンクです。ランチャーやシャウトアウトにシャトルを埋め込むこともできます。 Shuttle を起動すると、現在のタブまたは新しいタブで開くことができます。 Shuttle のゴールは開かれるとすぐにデータの収集を開始します。 新しいタブを選択した場合、現在のタブは開いたままになります。 使用状況とゴールのデータはシャトルがパブリッシュされた後、Analyticsプラットフォームから表示できます。

□ Digital Adoption Institute

- DAIで「[シャトル](#)」の[コース](#)を受講しましょう。
- DAIアカウントはまだお持ちでないですか？ [サインアップはこちらから。](#)

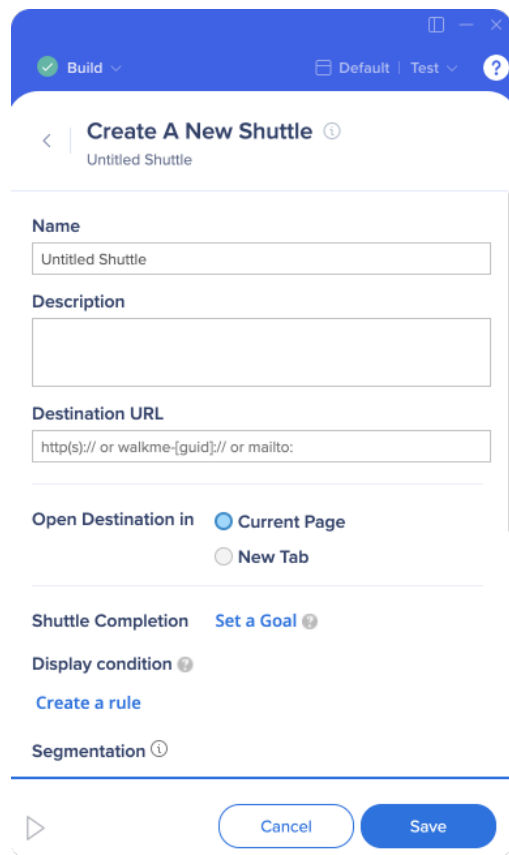
Shuttle を作成する

1. **プラス (+) のボタン**をクリックして新しいアイテムを作成します。
2. **Shuttle**



を選択します。

3. Shuttleに名前を付けます（この名前はメニューでエンドユーザーに表示されます）。
4. **[Continue（続行）]** をクリックします。
5. リダイレクトするページのURLまたは **mailto:email@walkme.com** のフォーマットでメールアドレスを入力します。
6. 読み込み先を選択します。
 - **現在のページ**：シャトルは現在のページで目的のリダイレクト先を再読み込みします。
 - **新規タブ**：新しいタブにリンク先の URL が読み込まれ、現在のタブは開いたままになります
7. シャトルの[使用状況を測定するためのゴールを定義します](#)
8. [セグメントに割り当ててShuttleの対象者を制御](#)し、表示条件を調整します
9. **[Save（保存）]** をクリックします



Build ▾ Default | Test ▾ ?

< | **Create A New Shuttle** ⓘ
Untitled Shuttle

Name

Description

Destination URL

Open Destination in ☒ Current Page
☐ New Tab

Shuttle Completion [Set a Goal](#) ⓘ

Display condition ⓘ
[Create a rule](#)

Segmentation ⓘ

▶

Shuttle のオプション

- **説明**：説明にはリソースに含まれるものの詳細が記載されています。このテキストは、プレーヤーメニューの Resource 名の下に表示されます。
- **キーワード**：キーワードはエンドユーザーには表示されませんが、プレーヤーでの検索後に表示される結果を最適化するのに役立ちます。

試してみる

ユーザーが最も頻繁に使用しているページを見つけます。メールによる調査をしたり、オフィス内を回って直接聞いたりして、この情報を収集します。Shuttle を作成して、要望のあったページへの直接リンクを提供します。